

中間支援活動助成(創設)事業実績報告

| | | | |
|-----|----------------------|------|------------|
| 団体名 | 特定非営利活動法人 あしたあさって | 代表者名 | 代表理事 高橋 章子 |
| 事業名 | つながるこのまち事業 | | |

< 事業実施実績 >

| | 相談業務 延べ回数/団 体数 | ネットワークの構築 ・情報提供 件数 | 人材育成 (講座開設等) 延べ参加人数/回 数 | 書類作成 指導 件数 | その他 調査研究等 件数 | 支援・指導 ・連携 件数 |
|-------|----------------------|--------------------------|----------------------------------|------------------|--------------------|--------------------|
| R5 計画 | 36 | 30 | 2 | 0 | 0 | 4 |
| R5 実績 | 43 | 16 | 29 / 3 回 | 3 | 3 | 6 |

< 効果と成果 >

小さなまちの小さな中間支援として、どのように活動できるか模索する中で、私自身が地域の中で支援される側であった時の気持ちを思い出し、どのように地域や個人と関わるのがいいのかを考えながら活動をした。

行政が主導するのではなく、まちの温度やそこに活動する人の温度を感じ、困っていることや課題の真の部分を理解する。そのために、中間支援としてまちづくりに携わっていきたい。当法人だからこそできる活動を明確にすることができた。また地道な活動が人から人へと紹介で繋がることが出来た1年だった。「気軽に相談しやすい」ことを心がけ、いつもそこに存在することを意識しながら活動することができ、当法人のペースにとっても合っていたと思う。そんな中、地域の特産を活かした「みそづくり」をしていきたいと女性グループから相談を受け「暮らしを楽しみ健康を育む地域づくりワーク」を開催することができた。来年度はまた一歩進んだ活動へとつながることを期待している。

< 連携と協働の成果 >

公営財団法人ひょうごコミュニティ財団主催の「ひょうご7地域連携講座」北播磨地域を、北播磨市民活動支援センターと連携し、当法人は協力団体として参加することができた。
NPO法人西脇てとて広場と連携し、こども食を西脇市につくる計画を進めることができた。
西脇市芳田自治協議会と連携し、来年度からの事業計画について具体的に進めることができた。

<今後の展望>

今年度は、中間支援として当法人だからこそできる活動を模索してきた。その中で小さなまちづくり活動や市民活動が見えてきた。そんな小さな活動がまちを支え、そこに暮らす人たちを支え、誰かの心のよりどころになっていると感じた。小さなまちの中間支援として、まちと人の温度を感じながら、その人その地域にあった支援をしていきたいと考えている。活動をとおして多くの繋がりができ、当法人を応援してくださる方々もあり、来年度は、階段をひとつ上ったような一歩前進した活動が始まろうとしている。これまでに培った経験と繋がりを活かし、地域の中でしっかりと確実な実績を作っていきたい。人が集える場所があり、そこにはいつも話を聞いてくれる人がいて、地域の方々と近い存在で、いつも見える中間支援でありたいと思っている。

<収支決算書>

(収入)

| 項 目 | 金 額 (円) |
|-----------|---------|
| 中間支援活動助成金 | 240,000 |
| 自己資金 | 59,158 |
| 合計 | 299,158 |

(支出)

| 区分 | 項 目 | 金 額 (円) | 左のうち 助成対象金 (円) |
|----------|--------------|---------|-------------------|
| 直接 経費 | 人件費 | 110,000 | 80,000 |
| | 謝金 | 60,000 | 60,000 |
| | 印刷製本費 | 51,040 | 32,030 |
| | 旅費交通費 | 13,540 | 5,970 |
| | 小 計 | 234,580 | 178,000 |
| | 間接経費 (一般管理費) | 64,578 | 62,000 |
| | 合 計 | 299,158 | 240,000 |